

令和5年度 普天間中学校 学校評価

(各アンケート項目に対する総合評価基準) A：肯定的評価90%以上 B：A/C以外 C：肯定的評価70%未満

評価項目及び評価指標	7月アンケート						12月アンケート						自己評価	
	職員		生徒		保護者		職員		生徒		保護者		評価説明	評価
信頼される学校づくり	値	評	値	評	値	評	値	評	値	評	値	評	評価説明	評価
学校行事等を工夫するなど、楽しい学校づくりに努めている。	83.9%	B	79.0%	B	83.7%	B	93.9%	A	77.1%	B	84.5%	B	○毎日の清掃時間の取組や部活生による朝の清掃活動など環境美化に努めた。 ○スクリレ等の活用により、保護者への連絡がスムーズに行えている。 ○定期的な教育相談週間の実施やS Cとの連携により、生徒理解に努めることができた。 ○生徒会や生活委員会、保護者との連携により、服装容姿などの意識向上に努めることができた。 ▼授業参観週間などを実施し、保護者の来校する機会を設けたが課題が残った。	B
学校はいつもきれいで気持ちがいい。	96.8%	A	84.2%	B	95.9%	A	78.8%	B	79.8%	B	95.4%	A		
学校は各種便りなどから、学校の経営方針がよく理解している。	100.0%	A	80.2%	B	87.4%	B	93.9%	A	77.1%	B	83.8%	B		
教育相談・健康相談を行い、生徒理解に努めている。	100.0%	A	79.0%	B	80.8%	B	100.0%	A	78.7%	B	77.5%	B		
学校は、いじめ等がなく安心できる場所である。	96.8%	A	72.7%	B	81.4%	B	100.0%	A	73.4%	B	74.8%	B		
学校は、危機意識について計画的に指導している。	90.3%	A	87.9%	B	88.4%	B	87.9%	B	90.0%	B	88.9%	B		
学校は、安全指導や安全管理を行い、安全を確保している。	87.1%	B	93.3%	A	60.7%	C	66.7%	C	94.9%	A	60.8%	C		
服装や容姿など身だしなみについて、きちんと指導している。	87.1%	B	93.7%	A	93.8%	A	81.8%	B	94.3%	A	94.4%	A		
場に応じた正しい言葉遣いについて指導している。	87.1%	B	88.7%	B	90.5%	A	87.9%	B	88.1%	B	93.0%	A		
学校は学校行事や授業参観等、保護者の来校する機会を多く設けている。	100.0%	A	55.4%	C	68.8%	C	100.0%	A	59.9%	C	70.0%	C		
確かな学力														
あいさつ・返事（語先後礼）を意識して生徒に対応している。	90.3%	A	78.6%	B	83.5%	B	93.9%	A	78.7%	B	83.8%	B	○黙想や立腰、ベル始業などの学習規律や授業における共通実践(めあて・まとめ・振り返り)がしっかり行われている。 ▼プランノートの導入を開始し、学習計画を立てて家庭学習に取り組むこと進めてきたが定着にはまだまだ課題がある。 ▼言語活動の充実については、教師と生徒間で意識の差がみられる。	B
学習用具の準備や片付け、整理整頓を常に意識して指導している。	96.8%	A	93.5%	A	55.8%	C	90.9%	A	91.6%	A	54.2%	C		
電子黒板等のICTやの活用・教材・教具の工夫をしている。	87.1%	B	88.5%	B	75.4%	B	90.9%	A	89.2%	B	78.5%	B		
家庭学習が習慣化するよう指導している。（授業と連動した宿題の提示やプランノートの取組）	64.5%	C	87.9%	B	64.5%	C	54.5%	C	84.5%	B	63.0%	C		
学習計画を立てて(目標をもって)取り組ませている。	71.0%	B	60.4%	C	66.5%	C	81.8%	B	50.7%	C	66.6%	C		
授業ではめあてが示せされ、今日学習すべきことが意識して授業が行われている。	100.0%	A	91.5%	A			93.9%	A	92.4%	A				
めあてと正対したまとめや振り返りを意識した指導を実施している。	87.1%	B	89.5%	B			93.9%	A	87.1%	B				
思考したことを書く活動、他者と話す・聞く活動等、言語活動の充実を図っている。	93.5%	A	70.1%	B			93.9%	A	69.1%	C				
黙想・立腰（正しい姿勢）・ベル始業の徹底を意識して率先垂範している。	90.3%	A	89.5%	B			100.0%	A	84.5%	B				
豊かな心と健やかな体														
当番活動や諸係活動に最後まで責任を持って取り組ませている。	96.8%	A	93.3%	A	65.9%	C	84.8%	B	93.3%	A	66.6%	C	○生徒支援部会と学年終礼の充実した取り組みで、共通理解が図られるなど生徒指導体制が充実している。 ○全職員協力のもと計画的な道徳の授業が展開されている。 ▼キャリア教育の充実に向けて、各学年間の連携体制の充実が必要である。 ▼班活動などにおいて、生徒の積極的に参加する意識を高める必要がある。	B
一人一人の良さを見つけ、認めて励ます教育に努めている。	100.0%	A	83.2%	B	81.4%	B	100.0%	A	86.1%	B	80.4%	B		
生徒理解に基づいた生徒指導体制が確立され、共通理解・共通実践が行われている。	100.0%	A	93.3%	A	85.3%	B	90.9%	A	91.2%	A	88.9%	B		
年間指導計画に沿った道徳の授業を実施している。	93.5%	A	92.5%	A	82.4%	B	97.0%	A	90.8%	A	76.0%	B		
班活動に取り組ませて、学級活動、生徒会活動、委員会活動を充実させている。	87.1%	B	79.2%	B	81.4%	B	81.8%	B	78.1%	B	84.7%	B		
キャリア教育を意識した学習が進められ、夢や希望を育む指導を実施している。	83.9%	B	79.6%	B	84.1%	B	78.8%	B	83.6%	B	82.3%	B		
給食指導を含め、年間指導計画に基づいた食育を推進している。	87.1%	B	80.6%	B	86.0%	B	87.9%	B	80.4%	B	87.9%	B		
成果と課題														
○服装容姿など身だしなみへの意識が生徒(94.3%)保護者(94.4%)共にとても高い。 ○当番活動や諸係活動において最後まで責任をもって取り組んでいる生徒が(93.3%)と高く、自主的に取り組んでいることがわかる。 ▼プランノートを活用し学習計画を立てることや家庭学習の習慣化にはまだまだ課題が残る。 ▼保護者が来校する機会を設け、来校しやすい取組みをどのように計画していくか。						次年度に向けての対応策						・今年度スタートしたプランノートの意義について、再度生徒や保護者にしっかりと伝え、家庭学習の習慣化を図る。 ・学校行事の計画や実施方法について、再考し保護者が来校しやすい取組にしていく。また、授業参観についても週間の方法や内容を検討していく。		